

# TTL入力、出力ユニット KS-PI/TTL8 KS-PO/TTL8

1:1の組み合わせ使用でも最大1.2kmまでTTL信号が転送可能！

## KS-PI/TTL8

マルチ通信TTL入力ユニット、ACアダプタ付属  
本体価格: 27,000円(税別)



## KS-PO/TTL8

マルチ通信TTL出力ユニット、ACアダプタ付属  
本体価格: 27,000円(税別)



### オプション ケーブル

CBL15(PC-9801→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	6,500 円
CBL15N(PC-9801ノートハーフ 14ピン→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	13,000 円
CBL16(IBM9ピン機器→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	8,500 円
CBL17(IBM25ピン機器→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	8,500 円
CBL44(KS-M100/子機→PARA BOX接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
CBL44P(PARA BOX→PARA BOX接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
CBL43A(KS-M100→子機の直接接続用ケーブル15P→15P、長さは指定による).....	特注対応
CBL43C(子機→子機接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
取り付け金具(据え付け固定用、2枚1組).....	1,500 円

### 【KS-PI/TTL8の特長】

「マルチ通信TTL入力ユニット」は入力されるTTLレベルの8チャンネルデジタル信号の状態を瞬時に読み込んで、KS-M100を介してホストパソコンにシリアル送信するTTL入力信号読み取りユニットです。RS-232Cマルチ通信ネットワークシステム(KS-LAN)のユニットとして設計されていますので、RS-232Cマルチ通信ネットワークではデジタル入力変換器としての役割をはたします。

### 【KS-PO/TTL8の特長】

「マルチ通信TTL出力ユニット」はRS-232Cマルチ通信ネットワークシステム(KS-LAN)経由で送られてくるシリアルデータを受信して、即時にTTL8チャンネルの平行信号に出力するTTL信号出力ユニットです。パソコンのRS-232CポートからKS-M100を介してTTLデジタル入力機器をコントロールすることができます。

### 【仕様】

型名		KS-PI/TTL8
TTL入力部	入力	TTLレベル入力
	入力数	8
通信部(KS-LAN)部	通信形態	サコムオリジナル(KS-LAN仕様)
	出力形式	バイナリーコード
	最大通信速度	19.2kbps(親機のRS-232Cからの制約)
	最大伝送距離	1.2km
	接続ユニット数	32台(ポイントツウポイント、マルチドロップ)
	出力	平衡型、100Ω負荷にて2V以上
環境	入力	平衡型、入力抵抗1kΩ以上、±200mA以上
	コネクタ	Dsub15ピン(メス)
	動作温度、湿度	5~45℃、30~80%(結露しないこと)
	保存温度、湿度	-20~75℃、5~85%(結露しないこと)
	DC入力	9V、450mA
消費電力	4.5W以下	
外形寸法	100(W)×141(D)×30(H)mm(突起部含まず)	
重量	約 500g	

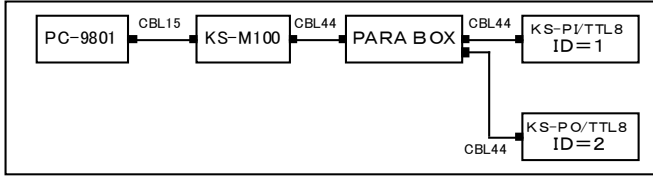
### 【仕様】

型名		KS-PO/TTL8
TTL出力部	出力	TTLレベル出力
	出力数	8
通信部(KS-LAN)部	通信形態	サコムオリジナル(KS-LAN仕様)
	入力形式	バイナリーコード
	最大通信速度	19.2kbps(親機のRS-232Cからの制約)
	最大伝送距離	1.2km
	接続ユニット数	32台(ポイントツウポイント、マルチドロップ)
	出力	平衡型、100Ω負荷にて2V以上
環境	入力	平衡型、入力抵抗1kΩ以上、±200mA以上
	コネクタ	Dsub15ピン(メス)
	動作温度、湿度	5~45℃、30~80%(結露しないこと)
	保存温度、湿度	-20~75℃、5~85%(結露しないこと)
	DC入力	9V、450mA
消費電力	4.5W以下	
外形寸法	100(W)×141(D)×30(H)mm(突起部含まず)	
重量	約 500g	

## ■ 応用例

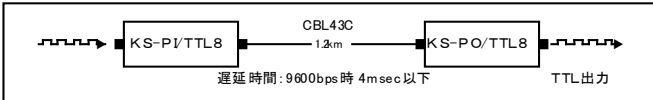
1

1台のコンピュータからKS-LANネットワークでマルチドロップ接続された複数台のKS-PI、KS-POをコントロールして、TTL信号を転送できます。また、他のKA-LANシリーズとも併用可能です。



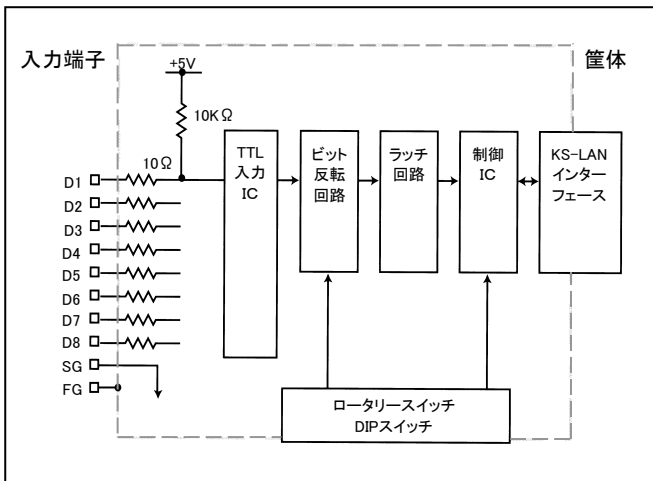
2

KS-PI/TTL8 とKS-PO/TTL8を1:1で接続しても、最大1.2kmまでのTTL信号転送が可能です。

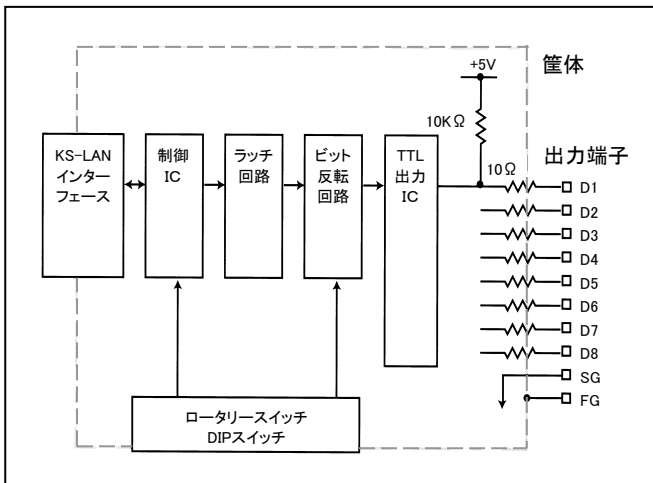


## ■ KS-PI/TTL8、KS-PO/TTL8のブロック図

### ●KS-PI/TTL

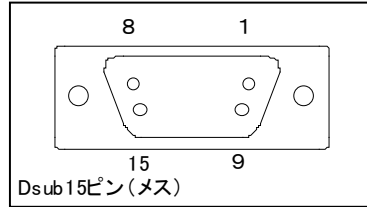


### ●KS-PO/TTL



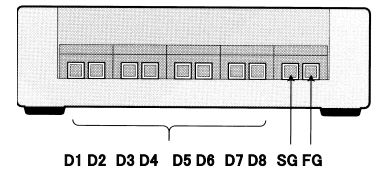
## ■ ピンアサイン(全子機共通)

### ●KS-M100と接続のマルチライン側



ピンNo.	略称	信号名	方向
1	FG	フレームグランド	—
2	TxD+	送信データホット	入カ
3	RTS+	送信要求ホット	入カ
4	RxD+	受信データホット	出カ
5	CTS+	送信可ホット	出カ
6	DTR+	データ端末レディホット	入カ
8	SG	シグナルグランド	—
9	TxD-	送信データコールド	入カ
10	RTS-	送信要求コールド	入カ
11	RxD-	受信データコールド	出カ
12	CTS-	送信可コールド	出カ
13	DTR-	データ端末レディコールド	入カ

### ●KS-PIおよびKS-PO 端子側



## ■ 入力部・出力部構成

